

# ミスチル ほかぼんど



12月1日 Mr.Children の2年ぶりのニューアルバム「SENSE」発売。

先行シングルが1枚もなく、全12曲全てが初CD化。アルバムタイトル、曲名などの情報を直前まで極力制限。テレビはもちろんラジオ、雑誌に至るまでメディア露出も全くなかった。それはアルバム発売決定=プロモーション活動の開始という、いつもの流れに慣れていたわたしたちファンをびっくりさせるに十分な出来事だった。

2010・10・14 .....

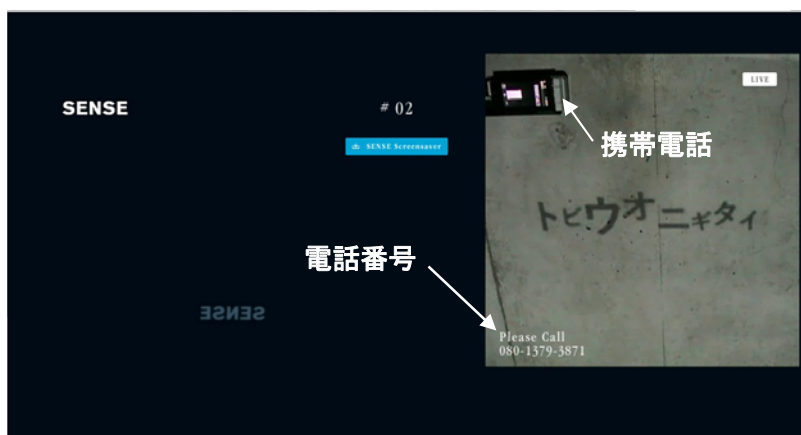
そして、その始まりはこんなふうだった。テレビの深夜時間帯にて「Mr.Children リリースにキタイ (ギタイ?)」という意味不明のごく短いCMが流れ始める。



とにかくミスチルが何かを始めた (始める) ということだけはわかった。「リリースにキタイ (ギタイ?)」で検索すると「SENSE」というこれまた意味不明のサイトに繋がる。

- #1 Illusion
- #2 SPACE
- #3 Mirror
- #4 Word
- #5 Voice
- #6 Action

「SENSE」は六つのブロックに分かれ、#02では表示してある電話番号に電話をかけると画面上の携帯電話が点滅する。向こう側とわたしたちが繋がっている。



また#3ではWebカメラを取りつけることもできた。TICAさんに借りて接続して見ると、水面がたゆたっているようなピンクと水色の画面が映り、そこに手を翳すと画面は自分の部屋を映し出す。ミスチルサイドと自宅が繋がっているんだ。しかし、この時点でこのサイトが本当にミスチル絡みなのか、怪しいサイトなのか真偽のほどは全くわからない。

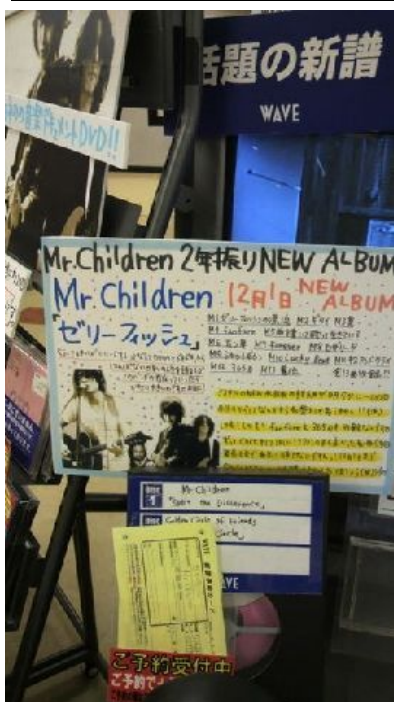
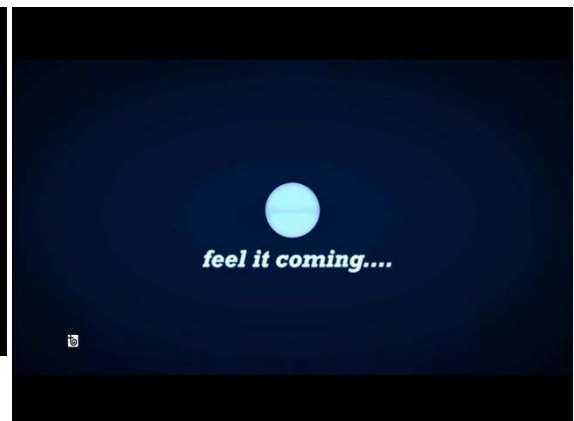


## 2010・10・19

公式サイトよりニューアルバムが12月1日に発売決定という告知がされる。ではあのCMはアルバムのことか。ならばなぜストレートにアルバムのCMをしないのか。

## 2010・11・15

「リリースにキタイ (ギタイ?)」CM第二弾スタート。女の子の口元がアップになり「ト・ビ・ウ・オ・ニ・キ (ギ) ・タ・イ」と呟く。他の言葉は全てロ پاک。最後に前回と同じ「リリースにキタイ (ギタイ?)」の文字が。



アルバム情報は相変わらず何もなくMIXIや他サイトではいろいろな推理・憶測が活発になる。←こちらは、とあるCDショップのPOP。ネット情報を鵜呑みにした店員の勇み足か。きちんと曲順まで書いてあるのが楽しい。「ゼリーフィッシュ」は「クラゲ」の意。赤文字は実際に収録されていた曲名。

### 『ゼリーフィッシュ』

- 01.ゼリーフィッシュの漂流 02.ギタイ 03.嵐 04.fanfare
- 05.曲を書いて歌って生きている 06.五つ星 07.forever
- 08.ロザリータ 09.シャットダウン 10.Lucky Beat
- 11.キスアンドクライ 12.365日 13.着地

「SENSE」という謎のサイトは「トビウオニキタイ (ギタイ)」という言葉の合致からミスチルからの発信と認識されてくる。

2010・11・18

ラジオ限定で新曲「ロックンロールは生きている」が解禁され、公式サイトアーティスト写真が新しいものになる。



←都内にこんな看板が出現する。左上に発売日と Mr.Children という表記が。気をつけて見なければ何の広告なのか全くわからない。この頃からファンの間では5thアルバム「深海」との関連が話題になる。

2010・11・29

発売2日前のこの日、アルバムタイトル、ジャケット写、収録曲などの詳細が発表される。テレビCMにも初めて鯨が登場し、もちろん「リリースにキタイ(ギタイ?)」の文字はもうそこにはない。アルバムタイトルは謎のサイト名そのままだった。そしてトビウオに擬態していたのは大きくジャンプする鯨だった。

1. I

2. 擬態

3. HOWL

4. I'm talking about Lovin'

5. 365日

6. ロックンロールは生きている

7. ロザリータ

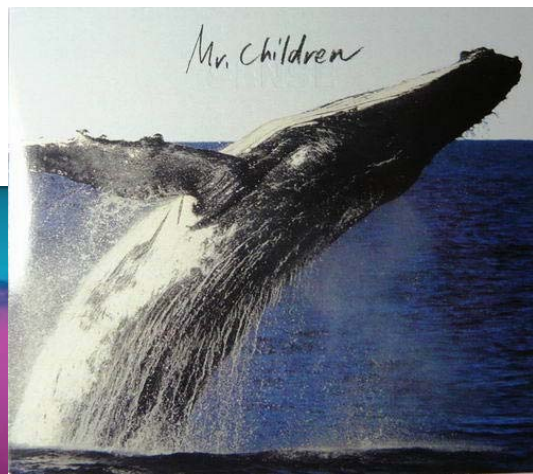
8. 蒼

9. fanfare

10. ハル

11. Prelude

12. Forever



この日から「擬態」のラジオオンエアが始まる。



←26日付けの読売新聞の新譜紹介。なんの詳細もわからないままでは紹介記事が書けるわけもない。それにしてもこのネット社会で、二日前までこれだけの規制がよく掛けられたものだ。ネットでもどこのCDショップでも正しい詳細はこの日まで全く流出することはなかった。



← 22日から始まっていた品川駅の44面モニターの広告。これがミスチル関連だとわかる人はどれだけいただろう。

→ 車内の中吊り広告は29日から開始。車内モニターにも「ト・ビ・ウ・オ・ニ・ギ・タ・イ」という女の子のCMが流れる。



## 2010・11・30

発売1日前。俗に言うフラゲ日で、各CDショップはこの日から一斉にCDを店頭並べる。この大きな看板は前日1日だけでセッティングしたことになる。



## 2010・12・1

「SENSE」発売。自分の家でひとり「SENSE」を初めて聴く幸せに浸る。いろいろな情報が嫌でも入ってくるこの時代を当たり前だと思っていたわたしたちに、何も知らないということがこんなふうに期待感を高めるということを「SENSE」が思い出させてくれた。しかしこのやり方ではファン以外はなかなか情報を得ることはできない。そして思う。このアルバムは昔ながらのファンに向けられたものじゃないだろうか。1曲目から内省的な歌が続く。なんだか好きになった頃のミスチルにまた会ったような気がする。懐かしい、でも懐かしいだけじゃない。アルバムの締め括りの歌「Forever」の僕らの周りにいくつもの愛がいつもあったよという歌詞が心に沁みる。ときに見て見ないふりをして過ごした日々があったからこそ。ところで、この売り方で発売したニューアルバムは、売り上げを少し下げた。でも、疑いもせず歩いていた道で、はっと立ち止まって考える。そんな瞬間をミスチルからもらった気がする。これからは、発信された「SENSE」を取り込むか、「SENSE」に取り込まれるか。とにかく聴くだけだ。